

3. 財務状況

[学校法人 清友学園]

資金収支計算書

(単位:円)

科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
学生生徒等納付金収入	20,394,102	23,234,042	△ 2,839,940	-12.22%
手数料収入	0	0	0	0.00%
寄付金収入	0	0	0	0.00%
補助金収入	80,943,998	66,285,958	14,658,040	22.11%
資産運用収入	32,996	147,720	△ 114,724	-77.66%
資産売却収入	0	0	0	0.00%
事業収入	881,250	0	881,250	0.00%
雑収入	3,549,460	599,510	2,949,950	492.06%
借入金等収入	0	0	0	0.00%
前受金収入	5,120,000	4,400,000	720,000	16.36%
その他の収入	11,820,991	10,165,797	1,655,194	16.28%
資金収入調整勘定	△ 4,400,000	△ 5,092,000	692,000	-13.59%
前年度繰越支払資金	148,177,197	240,487,340	△ 92,310,143	-38.38%
収入の部合計	266,519,994	340,228,367	△ 73,708,373	-21.66%
人件費支出	83,950,241	67,410,579	16,539,662	24.54%
教育研究経費支出	14,734,856	13,517,802	1,217,054	9.00%
管理経費支出	9,809,111	11,182,775	△ 1,373,664	-12.28%
借入金等利息支出	0	0	0	0.00%
借入金等返済支出	0	0	0	0.00%
施設関係支出	0	33,800,000	△ 33,800,000	-100.00%
設備関係支出	815,465	10,825,855	△ 10,010,390	-92.47%
資産運用支出	45,728,545	45,463,261	265,284	0.58%
その他の支出	10,917,256	9,850,898	1,066,358	10.82%
資金支出調整勘定	0	0	0	0.00%
次年度繰越支払資金	100,564,520	148,177,197	△ 47,612,677	-32.13%
支出の部合計	266,519,994	340,228,367	△ 73,708,373	-21.66%

消費収支計算書

(単位:円)

科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
学生生徒等納付金	20,394,102	23,234,042	△ 2,839,940	-12.22%
手数料	0	0	0	0.00%
寄付金	0	0	0	0.00%
補助金	80,943,998	66,285,958	14,658,040	22.11%
資産運用収入	32,996	147,720	△ 114,724	-77.66%
資産売却差額	0	0	0	0.00%
事業収入	881,250	0	881,250	0.00%
雑収入	3,549,460	599,510	2,949,950	492.06%
帰属収入合計	105,801,806	90,267,230	15,534,576	17.21%
基本金組入額合計	△ 20,815,465	△ 64,625,855	43,810,390	-67.79%
消費収入の部合計	84,986,341	25,641,375	59,344,966	231.44%
人件費	83,950,241	67,410,579	16,539,662	24.54%
教育研究経費	39,229,466	38,361,864	867,602	2.26%
管理経費	11,029,724	12,067,258	△ 1,037,534	-8.60%
借入金等利息	0	0	0	0.00%
資産処分差額	0	0	0	0.00%
徴収不能額	0	0	0	0.00%
消費支出の部合計	134,209,431	117,839,701	16,369,730	13.89%
帰属収支差額	△ 28,407,625	△ 27,572,471	△ 835,154	3.03%
帰属収支差額比率	-26.85%	-30.55%	3.70%	-12.10%
人件費比率	79.35%	74.68%	4.67%	6.25%

判定の目安

※ 経営状況 : 帰属収支差額比率 = (帰属収入 - 消費支出) / 帰属収入
この数値がプラスで大きくなるほど自己資金は充実されていることとなり、経営に余裕があるものとみなすことができる。この数値がプラスの範囲内で、基本金組入額が収まっていれば、当年度の消費収支差額は収入超過を示す。マイナスが大きくなるほど、経営は厳しく資金繰りに注視する必要がある。平成20年度の全国平均は7.6% (大阪府5.0%)

※ 支出の構成 : 人件費比率 = 人件費 / 帰属収入
人件費は消費支出の中で最大の部分を占め、この比率が高くなると収支の悪化を招きやすい。ゆえに数値は低い方が良いが、園児数・クラス数等を考慮して判断する必要がある。平成20年度の全国平均は58.8% (大阪府56.8%)

貸借対照表

(単位:円)

資 産 の 部				
科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
固定資産	1,214,357,959	1,193,529,172	20,828,787	1.75%
流動資産	100,578,520	148,963,197	△ 48,384,677	-32.48%
資産の部合計	1,314,936,479	1,342,492,369	△ 27,555,890	-2.05%
負 債 の 部				
科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
固定負債	0	0	0	0.00%
流動負債	5,958,598	5,106,863	851,735	16.68%
負債の部合計	5,958,598	5,106,863	851,735	16.68%
基 本 金 の 部				
科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
第1号基本金	1,080,073,182	1,079,257,717	815,465	0.08%
第2号基本金	160,000,000	140,000,000	20,000,000	14.29%
第3号基本金	0	0	0	0.00%
第4号基本金	0	0	0	0.00%
基本金の部合計	1,240,073,182	1,219,257,717	20,815,465	1.71%
消 費 収 支 差 額 の 部				
科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
翌年度繰越消費収入(支出)超過額	68,904,699	118,127,789	△ 49,223,090	-41.67%
消費収支差額の部合計	68,904,699	118,127,789	△ 49,223,090	-41.67%
科 目	平成22年度	平成21年度	前年比較	前年比
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	1,314,936,479	1,342,492,369	△ 27,555,890	-2.05%

財産目録

(単位:円)

1. 資産総額	1,314,936,479
I 固定資産	1,214,357,959
II 流動資産	100,578,520
2. 負債総額	5,958,598
I 固定負債	0
II 流動負債	5,958,598
3. 正味財産	1,308,977,881